

平成 31 年度 芸術科（美術）

| | | | | | | | |
|-------|-------------------|----|-----|-----|------|----|------|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術Ⅱ | 単位数 | 2 単位 | 年次 | 2 年次 |
| 使用教科書 | 高校生の美術 2 （日本文教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | な し | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・美術Ⅰの授業で学んだことを発展させて、芸術科美術では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
- ・さまざまな描画技法を学び、自分らしい表現が出来るようになることを目指しましょう。
- ・美術作品の制作を通じ、美術を愛好する心情や生活を豊かにする感性を育てます。

2 学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

| 観 点 | a. 美術への関心・意欲・態度 | b. 発想や構想の能力 | c. 創造的な技能 | d. 鑑賞の能力 |
|--|---|---|---|---|
| 観 点 の 趣 旨 | 美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。 | 感性や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 | 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、主題に合った表現方法を工夫し、創造的に表している。 | 美術作品などの表現の工夫や心豊かな生き方の創造に関わる美術の働き、美術文化などの理解を深め、そのよさや美しさを多様な視点から創造的に味わっている。 |
| 評 価 方 法 | 学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 アイデアスケッチの構想 制作の様子 | 学習状況の観察 ワークシート、アイデアスケッチ | 学習状況の観察 提出作品 | 学習状況の観察 ワークシート 発言内容 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|-----|---------------------|---|---------|----|----|----|---|------------------------|
| | | | a. | b. | c. | d. | | |
| 1学期 | 素材を生かした表現「ダンボールアート」 | ○素材を生かした表現 ・素材の特性を理解し、生かし方を考える ・ダンボールで出来る想像上の生き物を考える ・カッターやハサミで加工し、組み合わせる ・相互鑑賞 | ○ | ○ | ○ | | a:身近な素材であるダンボールを加工して表現することに関心・関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 b:素材を生かした想像上の生き物を考えることができています。素材の加工・組み合わせを工夫している。 c:素材の加工・組み合わせが効果的にできている。 d:ダンボールで表現する面白さを味わっている。 | 観察 提出作品 アイデアスケッチ |
| | 木彫「ギザギザボールペン」 | ○木彫による表現 ・小刀の安全な使い方・技法（薬研彫り等）を学ぶ ・薬研彫りでできるデザインを考える ・木彫した後、ヤスリがけ、着色、ニス ・相互鑑賞 | ○ | | ○ | ○ | a:木彫の基礎を理解し、木の特性を生かした表現技法について関心を持っている。 b:薬研彫りの基礎を理解し、素材を生かしたデザインを考えている。 c:小刀を効果的に使用できている。美しく仕上げる努力をしている。 d:木彫の技法を知り、その良さや美しさを味わっている。 | 観察 ワークシート 提出作品 |

| | | | | | | | |
|------|-------------------------|---|---|---|---|---|----------------------------------|
| 2 学期 | デザイン 「アイヌ文様の切り紙デザイン」 | <p>○切り紙による表現</p> <p>「アイヌ文様をテーマにした切り紙」（修学旅行にむけて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切り紙の制作方法について学ぶ ・切り紙と着彩した平面との構成 ・相互鑑賞 | ○ | ○ | ○ | <p>a: アイヌ文様の意味・文様の美しさに興味を持つ。</p> <p>切り紙による表現に関心を持ち、主体的に制作に取り組んでいる。</p> <p>b: 切り紙による表現を理解し、デザインを工夫している。</p> <p>c: 形や色づかいなどを工夫し、効果的に表現している。</p> <p>d: 模様のデザインの工夫や効果について話し合っている。</p> | 観察 ワークシート 提出作品 |
| | 陶芸「皿」「マグカップ」 | <p>○陶芸入門</p> <p>「皿」「マグカップ」制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陶芸の制作方法（たたら技法、手びねり技法を学ぶ ・下絵付け、釉薬かけ等について学ぶ | ○ | ○ | ○ | <p>a: 陶芸ならではの表現や味わいに関心をもっている。</p> <p>b: 土による表現と色彩の効果を考えながら構想している。</p> <p>c: 土の特性を理解し、道具を駆使し、効果的に表現できている。</p> <p>d: 陶芸の特性を捉えて味わっている。</p> | 観察 ワークシート 提出作品 アイデアスケッチ |
| | 水彩画「地元の風景」 | <p>○ペン水彩画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペン水彩の技法を学ぶ ・写真を元に下書きをする ・つけペンの技法を学ぶ ・アクリル絵の具を用いて水彩画の描き方を学ぶ | ○ | | ○ | <p>a: つけペンと水彩技法に関心を持ち、主体的に制作に取り組んでいる。</p> <p>b: 対象の形態、色彩をよく観察し、表現のねらいを明確に定め、構想を練っている。</p> <p>c: 学んだ技能を駆使し、目指すイメージを実現することで、創作の喜びを味わっている。</p> <p>d: 制作した作品を互いに鑑賞し、良さを味わっている。</p> | 観察 ワークシート 提出作品 |

| | | | | | | | | |
|-------------|---|--|---|--|---|---|--|----------------------------------|
| 3 学 期 | 立 体 デ ザ イン 「カ ボ チ ャ の 模 刻」 | ○模刻 ・カボチャのデッサンをし、 形を捉える ・紙粘土による造形 ・アクリル絵の具で着彩 ・相互鑑賞 | ○ | | ○ | ○ | a:カボチャの構造に関心を持ち、模刻で本物そっくりに表現することを意欲的に取り組んでいる。 b: 対象の形態，色彩をよく観察し、表現のねらいを明確に定め、構想を練っている。 c:道具に関する知識・技能を生かし、目指すイメージを実現することで、創作の喜びを味わっている。 d:制作した作品を互いに鑑賞し、良さを味わっている。 | 観察 提出作品 ワークシート アイデアスケッチ |
|-------------|---|--|---|--|---|---|--|----------------------------------|

※ 表中の観点について a:美術への関心・意欲・態度 b: 発想や構想の能力
c: 創造的な技能 d: 鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。